

研究協力をお願い

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日までの間で、福井赤十字病院 脳神経外科で、
脳梗塞に対して血栓回収療法の治療を受けられた患者さんはご覧ください。

福井赤十字病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳梗塞急性期の血栓回収療法における出血性合併症に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2023 年 4 月～2024 年 8 月の期間で脳梗塞急性期に血栓回収療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

脳主幹動脈閉塞による脳梗塞急性期には、発症早期であればカテーテルを用いた機械的血栓回収療法を行うことをおすすめることがあります。症状や発症からの時間、画像所見などからその適応を判断しますが、治療により出血性合併症を生じることがあります。

治療を受けられた患者さんの診療録や画像所見から出血性合併症の予測する因子について検討しました。

2023 年 4 月 1 日～2024 年 8 月 31 日までの期間に、脳梗塞に対して血栓回収療法を受けられた患者さんを対象とします。

方法としては、診療録を参考に年齢や性別、症状や画像所見、手術所見、治療経過、予後といった情報を解析します。すでに登録されたデータを使用するため、新たに検査や経済的負担を生じることとはございません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録を参考に年齢、性別、既往疾患、手術所見、画像所見、出血性合併症の有無、治療予後を使用します。氏名や生年月日など個人が特定できる情報を秘匿した形で使用します。

4. お問い合わせ先(研究責任者)

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出くだ

さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

氏名：夏原 啓暉(福井赤十字病院 脳神経外科)

住所：〒91808501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133